

平成23年度決算の概要

会 計 名	歳入総額	歳出総額
一 般 会 計	916億4,827万9,553円	882億1,342万506円
国民健康保険事業会計	233億2,958万560円	216億3,127万8,210円
後期高齢者医療会計	40億989万2,823円	39億726万2,203円
介護保険会計	120億8,397万5,738円	119億9,645万1,840円
老人保健施設会計	4,598万9,455円	4,598万9,455円
病院施設会計	4億5,911万3,045円	4億5,911万3,045円
用地会計	0円	0円
合 計	1,315億7,683万1,174円	1,262億5,351万5,259円



10,000円の使われ方

平成23年度一般会計歳出決算額を1万円に換算して目的別に表したものです。

民生費	3,816円	高齢者や児童、体の不自由な方の福祉のために
教育費	1,342円	学校・保育園等の整備・運営や生涯学習の振興のために
総務費	1,083円	災害時の対策、区民利用施設の運営、選挙などのために
衛生費	805円	健康づくりや環境の保全・清掃事業のために
産業経済費	666円	地域産業の振興や消費者保護のために
土木費	651円	まちづくりの推進や道路・公園の整備のために
文化観光費	278円	文化・観光産業の振興のために
その他	1,359円	区議会の運営、国民健康保険、特別区債の償還などのために

総務費1,083円の中身

企画や広報、情報システムなどの区の庶務的業務や災害対策のために	880円
税金を納めていただくために	46円
戸籍や住民票、印鑑登録のために	62円
選挙のために	15円
いろいろな統計調査のために	3円
区民利用施設の運営のために	69円
区の事務をチェックしてもらうために	8円

衛生費805円の中身

地域医療の充実や健康づくりのために	122円
保健所の運営のために	100円
健康診断や母子保健、介護予防のために	162円
快適な生活環境のために	26円
清掃事業やリサイクルの推進のために	395円

土木費651円の中身

快適な自転車利用の推進のために	91円
道路や街路灯の維持管理のために	201円
河川の維持管理のために	1円
快適な公園の改良・整備のために	78円
建築に関する相談や狭い道路の拡張のために	36円
地域特性を活かしたまちづくりのために	95円
良好な住まいのために	149円

その他1,359円の中身

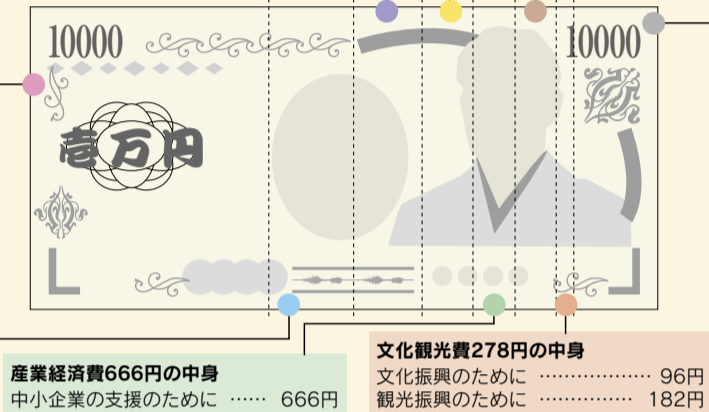
区議会や国民健康保険、介護保険、特別区債の償還などのために	1,359円
-------------------------------	--------

民生費3,816円の中身

お年寄りや体の不自由な方のために	947円
次世代を担う子どもたちのために	496円
生活に困窮している人のために	2,364円
将来の年金のために	7円
災害にあわれた方のために	2円

教育費1,342円の中身

学校教育の充実のために	151円
小学校の運営のために	200円
中学校の運営のために	92円
校外施設の運営のために	8円
幼稚園の運営のために	84円
保育園の運営のために	525円
こども園の運営のために	53円
生涯学習の振興や図書館の運営のために	177円
生涯スポーツの振興のために	52円



東京都功労者表彰

茂木孝孔議員は、今日まで長きにわたり区政、都政の進展に尽力されてきました。茂木議員の功労に対し、10月1日都知事から地域活動功労の表彰が行われました。

茂木孝孔議員

決算特別委員会での主な質疑

決算全般

- 問** 予算の執行率を上げるには、予算要求の段階での工夫が必要である。本委員会の審議を今後の予算編成にどのように反映していくのか。
- 答** 実態に即した所要額の見積りと、執行の際は事業の効率性等の向上に取り組んできた。委員会での指摘等を踏まえ、今年度予算の執行状況を見極めた予算編成を行う。
- 問** 「にぎわい いきいき したまち台東」の実現に向けた23年度決算の成果をどのように評価しているのか。
- 答** 長期総合計画等に掲げる事業の推進、震災の影響による緊急対策事業の取り組み等、区民の誰もが安心して住み続けられる区の実現に向け、必要な施策を着実に推進してきた。

歳入

- 問** 区有施設の使用料収入を増やすためには、施設の稼働率を上げる必要があるが、どのような検討をし、取り組んでいくのか。
- 答** 魅力ある施設とするための工夫等が重要であり、利用時間の区分等も検討が必要である。今後も利用者の利便性や稼働率の向上を図っていく。

歳出

- 問** 業務システムの管理保守に際し、CIO（情報統括責任者）補佐の力を最大限に活用した見直しを行うことで、さらに適正なシステムの運用ができるのではないか。
- 答** 新システム導入に伴う分析評価等で活用してきたが、今後様々な局面でその専門性を有効に活用していく。

- 問** 防災訓練について、町会に参加していない若い世代等も気軽に参加できる避難所単位訓練を実施すべきではないか。
- 答** 多くの区民が訓練に参加できるよう、参加町会と相談しながら、周知方法も含めて検討する。
- 問** (仮称)谷中防災・コミュニティ施設について、実施設計の内容は、必要な防災機能を満たしているのか。
- 答** 谷中地域の防災性向上と、災害対策本部のバックアップ機能強化のため、実施設計を進めている。災害時は、災害対策本部機能や地域住民やボランティアの活動拠点等として活用を図る。
- 問** 子ども家庭支援センターでは、児童虐待に関する相談が増加し、内容も複雑化しているため、職員のスキルアップや総合的なシステムの強化を図るべきではないか。
- 答** 相談員の増員と共に、職員の対応力の強化や関係機関との連携促進等、相談体制の充実に努める。また、相談情報を処理するシステムの研究を進める。
- 問** 生活保護について、窓口相談で申請を拒絶したり、逡巡する人がいるが、どのように考えるか。また、生活保護制度が果たす役割についてどのように考えるか。
- 答** 申請者の立場やプライバシーに配慮して相談に応じる等、適正に対応している。憲法の理念に基づく制度のひとつであり、最後のセーフティネットと認識している。
- 問** ペットの飼い主のマナー向上のため、模範的な飼い主をマナーリーダーとして登録し、普及啓発活動に協力してもらう制度を創設してはどうか。
- 答** 犬のしつけ教室等を通じて普及啓発を行っている。また、犬や猫の飼い方相談等に取り組んでおり、引き続きマナー向上の取組みに努める。
- 問** 省エネルギー・再生可能エネルギーは災害対応やランニングコストの削減にも役立つため、区有施設への導入を積極的に推進していくべきではないか。
- 答** 台東区地球温暖化対策推進実行計画を定め、再生可能エネルギー設備の導入を進めている。費用対効

- 果や施設の条件に合った設置方法を検証しながら進める。
- 問** 区全体の戦略的観光施策、近隣区との地域間競争、国や東京都等との連携を考え、全区にわたる観光支援団体の設立が必要ではないか。
- 答** 観光施策を戦略的に展開するため、国や東京都と更なる連携の強化に取り組むとともに、区全体を統括する推進組織のあり方について検討する。
- 問** 地域経済の活性化のために、東京スカイツリーを今後どのように活かしていくのか。
- 答** オープンカフェの整備等、スカイツリーを活かした取組みを継続的に進める。また、関係団体や地域の方々とも連携し、地域の活性化に繋げる。
- 問** 旧東京北部小包集中局の活用やスカイツリー開業に伴う交通網の整備等、浅草北部地域の総合的なまちづくりをどのように推進していくのか。
- 答** 地域の方々の視点に立ち、理解と協力を得ながら進めることが重要である。今後も地域の方々と連携し、北部地域の総合的かつ魅力あるまちづくりを積極的に進めていく。
- 問** 小学校では、指導内容や時間数の増加等がもたらす学力の二極化を解決するため、学力向上推進ティーチャーをさらに活用すべきではないか。
- 答** 授業改善を図りながら、大学生が先生や理科支援員と併用し、学校の実態に応じて効率的かつ有効に活用する。
- 問** いじめをなくすために、どのような決意で臨んでいくのか。
- 答** 強い危機感をもって取り組む必要がある。改めて学校現場と教育委員会が一体となり、早期発見・早期解決を目指す迅速な対応を進め、子どもたちの健全な育成に努める。
- 問** 医療費抑制の観点から、医師をはじめ多くの区民に対し、ジェネリック医薬品の積極的な利用を働きかけていくべきではないか。
- 答** 正しい理解と普及に向け、リーフレットの配布等を行っている。関係機関と連携を図りながら、利用促進に積極的に取り組む。

区議会からのお知らせ

区議会インターネット録画中継について

台東区議会では、議会活動を広く区民の皆さんにお知らせするため、区議会における一般質問等のインターネット録画中継を実施しています。アドレスは次のとおりです。ぜひご覧ください。

<http://www.kensakusystem.jp/taito-vod/>

CATV議会放送について

第4回定例会(11月26日～12月18日開会予定)における区長所信表明・各党派の一般質問をJ:COM台東【11ch】で録画放送いたします。放送予定は次のとおりです。ぜひご覧ください。

○区長所信表明・一般質問

12月15日(土)午後1時～5時
【再放送は12月16日(日)午後1時～5時】

新聞を購読していない方で区議会だより元旦号及び183号を希望する場合は郵送します。

「たいとう区議会だより」は、町会を通じて各家庭にお届けしていますが、元旦号・183号は、それぞれ1月1日・20日発行の新聞(朝日・読売・毎日・産経・東京・日本経済)に折り込んでお届けします。区内にお住まいの上記の新聞を購読していない方

で、郵送を希望される場合は、次の方法により、お申し込みください。

元旦号は、広報「たいとう」(区報)と一緒に郵送します。

申し込み方法

はがき・電話・FAXのいずれかで、①「元旦号・183号郵送希望」②住所③氏名④電話番号を、12月10日(月)(必着)までに、下記へご連絡ください。

〒110-8615 台東区東上野4-5-6
台東区役所 区長・広報室
TEL (5246) 1021 / FAX (5246) 1029